

室蘭・住まいのウチイケ 登別・北海道曹達幌別事業所

道グリーン・ビズ認定事業所に

環境に貢献している事業所を道が評価する2013年度(平成25年度)の北海道グリーン・ビズ認定事業所に西胆振では、住まいのウチイケ(室蘭市八丁平、内池秀光社長)、北海道曹達幌生産技術本部幌別事業所(登別市千歳町、長岡雅人所長)が選ばれた。共に長年にわたる環境保全、地域貢献活動が評価された。(山田晃司)

環境保全や地域貢献

住まいのウチイケは、創意あふれる取り組み部門の「地球を守る心」分野で評価された。同社は01年の創業以来、「地球環境に優しい住宅造り」を推進。昨年から、高断熱・高気密で二酸化炭素排出を抑制する「低炭素住宅」を標準仕様で建設している。

昨年2月に国内2番目の国土交通省認定「低炭素建築物」に適合し、現在までに胆振管内で3棟を建設し、胆振、札幌で3棟を工事中だ。今年からは新築低炭素住宅の暖房費を1年間無料にするサービズを行い、普及に力を入れている。

また、蓄電池とLEDを組み合わせた太陽光発電システム設置の研修センター

の無料貸し出しも行っており、市民の環境保全意識の向上に貢献している。

内池社長は「創業から取り組んできたエコ住宅造りが評価された。これで、当社を選んでいただいたお客様さまにも顔向けできます。これを励みに、さらに環境に優しい住宅造りに励みたい」と喜びを話している。

北海道曹達幌別事業所は同じ部門の「もったいない」分野で評価された。同所は1985年から道産ベニシワイガニの殻に化学処理を行い、保水性、安全性に優れたキッチン、キトサンを製造。それまで産業廃棄物として処分されていた力二殻の有効活用を図っている。

2月に道庁赤レンガ庁舎で行われた道グリーン・ビズ認定証授与式。左端が住まいのウチイケの内池秀光社長、右から2人目が北海道曹達幌別事業所の小松茂樹副理事



平成25年度北海道グリーン・ビズ認定制度認定証授与式

経済ニュース



室蘭中島郵便局局長
松本 智孝さん

「消費税増税に対応し、郵便料金が4月から新料金になります。そのため手持ちのはがきに貼り足す2円切手の引き合いが増えています」と話すのは室蘭中島郵便局の松本智孝局長。

利用増える2円切手

はがきは52円、手紙定形25円以内)も82円にそれぞれ2円引き上げられる。「はがき交換は5円掛かるので、2円切手を



はがきは52円、手紙定形25円以内)も82円にそれぞれ2円引き上げられる。「はがき交換は5円掛かるので、2円切手を

水を浄化する凝集剤に使われる粉末キトサンは、全国の食品製造会社に出荷している。キッチンから生み出した化粧品原料のキトサンは、化粧品メーカーに納めている。08年にはキトサンを使った自社商品の化粧水を開発。現在、4種類を登別市役所売店、登別グ

電話番号は住まいのウチイケが0143・42局4118番、北海道曹達幌別事業所が0143・85局2411番。

室蘭地方 企業・商店ファイル

創業96年の老舗事務機器店。室蘭市中央町の現店舗と同じ場所で「丸越平林商店」の屋号で商売を始め、2代目社長の時代に株式会社。高度経済成長の時代、マイクロフィルムリーダーを備え、和文タイプライターの養成所も店舗2階に開設するなど、オフィス事



季節感を演出する平林紙店の本店

創業96年の老舗事務機器店。室蘭市中央町の現店舗と同じ場所で「丸越平林商店」の屋号で商売を始め、2代目社長の時代に株式会社。高度経済成長の時代、マイクロフィルムリーダーを備え、和文タイプライターの養成所も店舗2階に開設するなど、オフィス事

平林紙店

を取り扱い、地元企業や官庁関係のニーズに応える。現在の主力はOA機器の販売で、職場環境に適した照明器具の提案、書類やコピーの出力のメンテナンスなど幅広い。「事務用品の通信販売が盛んになっているが、カタログが充実するほどお客さんが迷ってしまうケースもある。営業マンが商品を提案、便利さや効率の良さなど、顧客と

OA機器など幅広く
創業96年、商店街活動も



平林滋明

▽創業 1
(大正7年)
▽代表者 平
▽従業員 20
▽資本金 1
▽電話 22局72555番



キム会

2カ月前、2月の日胆振を発売向指数(DI)前月比1.8連続で悪化し好況判断の50年2月以来1平均も下回つ

支店は、2026年)2月の日胆振を発売向指数(DI)前月比1.8連続で悪化し好況判断の50年2月以来1平均も下回つ

帝国内タータ

を活用した集客力を生かす「おまかせ」を期待した商品の昨年の